

伝えたい!
届けたい!

子育て通信

Vol.5

プレパパママ&パパママのための子育てに役立つ情報を紹介!

市の最新の子育て情報を掲載している「みはら子育てねっと」もあわせてチェック!



「食」を通じた地域と子どもたちの交流場所 子ども食堂

出かけよう!
～大和こどもサロン
「わくわくランチ」～



父、母、1歳の女の子、2歳の男の子、4歳の女の子の5人家族で食事を楽しむ宗重さん家族



2月も開催予定!

大和町の子ども食堂は2月18日(土)にも開催予定。地域交流に加えて子育ての悩み相談ができる場所をめざしています。

所 浄楽寺(大和町下徳良)

問 大和こどもサロン「わくわくランチ」実行委員会(TEL 090-8602-3354)

お母さんに聞きました!

Q 「わくわくランチ」の魅力は?

A 誰でも気軽に参加できるので、いつも家族で来ています。ボランティアの人たちが子どもたちに優しく声を掛けてくれて、とても楽しいです。食事の前にはイベントなども開かれ、地域の大人と子どもが触れ合える「遊び場」でもある点が魅力ですね。



施設インフォメーション

子ども食堂

問 子育て支援課
(TEL 0848-67-6079)
※詳しくは市HPを参照。 ↑市HP



館町、本町、西宮、久井町、大和町の5カ所で月1回程度開催。各地域のボランティアが運営し、誰でも参加できる。子ども100円、大人300円(大和町は無料)。※子ども料金の対象年齢は施設によって異なります。

Q 利用した感想は?

A 大和町産の牛肉や野菜を使った料理が楽しめるので、食育にもつながると感じています。今回のメインはサイコロステーキ。子どもたちもおいしそうに頬張っていました。家庭では作らないメニューを味わえたり、他の子どもたちと一緒に食事ができたりと、貴重な経験ができていていると思います。

1. 「わくわくランチ」では、地元牧場の牛肉をはじめ、地元生産者が提供する旬の食材を使った料理が登場。地域のボランティアが手作りしている。2. 他地域のボランティアと連携して、工作イベントを企画。イベントを楽しむに参加する子も多い。



子育て応援インフォメーション



高校生と一緒に「みらいワークショップ」

時 26日(日)14時30分～16時

所 児童館「ラフラブ」

内 ①高校生と一緒にテクノロジーを使って社会課題の解決方法を考える

【テーマ】給食の食べ残しを減らすには？クラブ活動を楽しむには？

②最新のテクノロジー(メタバース空間)の体験

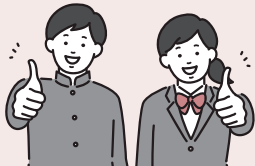
※三原高校とデロイト トーマツ グループの協力により開催します。

対 小学5～6年生

定 10人(要申し込み)

申 24日(金)までに児童館「ラフラブ」

(TEL FAX 兼用0848-67-1123)へ



キッズチャレンジ教室

時 25日(土)10時30分～12時30分

所 サン・シープラザ3階

内 ミニお好み焼き作り

対 3～6歳児(未就学児)と保護者

定 6組※申し込み多数の場合は抽選。

申 10日(金)までに保健福祉課

(TEL 0848-67-6053 FAX 0848-67-5934)へ

少年サッカー教室

時 3月5日(日)10時～12時(受付開始9時30分)※雨天中止。

所 やまみ三原運動公園 多目的広場

対 5歳児～小学3年生

定 40人(要申し込み)

¥ 300円

申 2月24日(金)までにやまみ三原運動公園(TEL 0848-66-3900)へ

祝日の小児科救急当番医院

時 11日(土)・23日(木)8時30分～17時30分

所 三原市医師会休日夜間急患診療所(宮浦一丁目TEL 0848-62-3113)

※事前に診療時間内に電話連絡してください。

出産・子育て応援給付金

安心して出産・子育てができるよう応援することを目的とした給付金です。

対 次のいずれかに該当する人

①令和4年4月1日以降に、市から母子健康手帳の交付を受けた妊婦または、市に転入し母子健康手帳別冊の交付を受けた妊婦②令和4年4月1日以降に生まれた子の養育者で、赤ちゃん訪問の面談が終了した人

【支給額】妊婦1人につき5万円、子ども1人につき5万円※2月中に対象者に書類を郵送。

問 保健福祉課(TEL 0848-67-6217 FAX 0848-67-5934)

子育て世代の悩みを解決!

すくすくの催し

母乳相談・ごはん相談などを定例開催
詳しくはこちらから



←市HP

いつでも悩み相談OK!

TEL 0848-67-6217

メールでも受け付けています。

ペアシティ三原
西館2階

児童館



↑市HP

要申し込み
ラフラブteens塾

時 12日(日)14時～16時 所 サン・シープラザ4階 内 高校生との勉強会 対 小学生 定 15人 用 勉強道具

要申し込み
親子でわいわいひろば

時 13日(月)①10時30分～11時②11時15分～11時45分 内 おひな飾りづくり 対 保護者と①0～1歳児②2～5歳児 定 各7組 ¥ 100円

要申し込み ドローン体験会
～ドローンってなんだろう?～

時 19日(日)14時～15時30分 内 ドローン展示、操縦、操縦シミュレーター体験など 対 保護者と小学生 定 8組

冬のけん玉教室

時 25日(土)14時～16時 対 保護者と18歳までの子

申し込みは5日(日)から TEL FAX 兼用0848-67-1123 [休館日] 毎週火曜日 [開館時間] 10時～19時

子育てアイデアコラム

保健師:場垣内 優子

テーマ

育児休暇中のパパの役割について

保健福祉課 TEL 0848-67-6217 FAX 0848-67-5934



子育て・家事の実践&ママの気持ちへの共感を!

授乳やおむつ替え、沐浴、抱っこ、寝かしつけなどをとにかくやってみましょう。質より量です。料理や洗濯、掃除を受け持つのもいいですね。子育ては「楽しさ」「しんどさ」を共感できる相手がいると幸せな気持ちが倍増し、しんどさも乗り越えられます。



感謝やいたわりの気持ちを言葉にしよう!

パパからの「ありがとう」「疲れてない?」「大丈夫だよ」の言葉掛けは、ママの安心や満足につながります。子どものすこやかな成長には夫婦をはじめとした家族の温かい関係が欠かせません。子育てや家族関係で悩んだときは、気軽にすくすくに相談してください。